

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成22年8月26日(2010.8.26)

【公開番号】特開2008-94622(P2008-94622A)

【公開日】平成20年4月24日(2008.4.24)

【年通号数】公開・登録公報2008-016

【出願番号】特願2007-234384(P2007-234384)

【国際特許分類】

B 6 5 H 75/02 (2006.01)

B 6 5 H 75/14 (2006.01)

C 0 9 J 5/00 (2006.01)

C 0 9 J 7/00 (2006.01)

C 0 9 J 11/00 (2006.01)

C 0 9 J 201/00 (2006.01)

B 6 5 H 23/182 (2006.01)

C 0 9 J 9/02 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 75/02 E

B 6 5 H 75/14 A

C 0 9 J 5/00

C 0 9 J 7/00

C 0 9 J 11/00

C 0 9 J 201/00

B 6 5 H 23/182 Z

C 0 9 J 9/02

【手続補正書】

【提出日】平成22年7月12日(2010.7.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

特に、リールを巻取軸に装着した後、接着フィルムを引き出す際に、リールの巻芯部分において接着剤のはみ出しが生じていた。

また、このような長尺のフィルムを引き出す際には、フィルムが滑ることにより、巻巢又は巻ずれが発生するという問題もある。

このような問題に対しては、従来、以下のような種々の提案がなされているが、更なる改良が望まれている。

【特許文献 1】実開平 2 - 1 4 2 7 7 0 号公報

【特許文献 2】特開平 8 - 3 1 0 7 3 5 号公報

【特許文献 3】特開 2 0 0 1 - 3 9 6 3 1 号公報

【特許文献 4】特開 2 0 0 6 - 4 4 8 3 8 号公報

【特許文献 5】特開 2 0 0 4 - 4 3 1 4 8 号公報